

2024 会 告 No.5

◇通知・案内事項

- 化学工学会第55回秋季大会開催案内・講演募集 本号6ページ
- 第55回秋季大会 広告掲載・バナー広告・プロモーションビデオ・商業放映募集 本号8ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2024)	(2025)
<ul style="list-style-type: none"> ◇年会 ◇秋季大会 ◇支部大会 ◇学生発表会 	9/11～13(北海道大学)	

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2024年5月 May			
10	令和6年度化学工学会東北支部特別講演会(宮城県)	4月30日(火)	4号13
13～14	オンライン版「プロセス設計」講座 塔・槽、熱交換器の設計編(5/13, 14, 20, 21) (オンライン)	5月2日(木)	4号7
15～16	オンライン版「化学プロセスの安全性評価手法入門」講座(オンライン)	5月8日(水)	4号8
24	セミナー「大阪ガス カーボンニュートラルの研究開発拠点「Carbon Neutral Research Hub (CNRH)」の見学および講演会」(大阪府)	5月8日(水)	本号13
30	CVD反応分科会主催第41回シンポジウム「AIを活用した最適プロセス設計」(東京都)	5月28日(火)	本号9
30	2024年度資源・エネルギーセミナー「リジェネラティブ社会に向けたバイオマスの最先端利用」(大阪府)	5月16日(木)	本号12
2024年6月 June			
4	令和6年度総会・講演会のお知らせ(山形県)	5月28日(火)	本号9
5～7	「プラント計装制御-1」講座(東京都)	5月29日(水)	4号9
10～11	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計編(千葉県)	5月10日(金)	4号8
14	「Pythonで気軽に化学工学 ～データ解析・機械学習入門～」講座(6/14, 7/4, 5)(東京都)	6月6日(木)	4号10
17～18	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成編(東京都)	6月7日(金)	4号8
19	第10回初心者のための化学工学入門(6/19, 26, 7/3)(オンライン)	6月12日(水)	本号10
19～21	「反応器の設計」講座(東京都)	6月12日(水)	4号10
24～25	第48回 基礎化学工学演習講座(第1クール)(愛知県)	6月14日(金)	4号14
26～28	「P&IDの作り方」講座(東京都)	6月19日(水)	4号10
27	第14回ホットな話題の講演会—合成燃料(e-fuel)の実証化へ向けて—(東京都/オンライン)	6月20日(木)	本号10
28	第67回関東技術サロン講演会 これからの化学産業と人材育成～現場で活かせる知識、技能、感性～(東京都/オンライン)		本号10
28	セミナー「プロセス制御の最前線」～「レジリエンス」, 「グリーン」, 「デジタル」を主軸とした最先端の研究、開発の事例～(大阪府/オンライン)	6月20日(木)	本号13
2024年7月 July			
3～5	第48回 基礎化学工学演習講座(第2クール)(愛知県)	6月24日(月)	4号14
9	第48回 基礎化学工学演習講座(第3クール:1日単位・ライブ配信) (7/9, 17, 22, 8/8, 21, 30, 9/5)(オンライン), (7/25, 9/3)(ウイックあいち)	各日いずれも開催日の2週間前まで	本号11
11～12	「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(東京都/オンライン)	7月3日(水)	4号11
18～19	「モデリング技術の基礎と実践」講座(オンライン)	7月10日(水)	4号11

23～24	「発酵・培養技術の基礎と実践 ～乳酸菌の発酵・培養を題材にした課題解決の考え方～」講座(7/23, 24, 30, 31)(オンライン)	7月16日(火)	4号12
25～26	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性・蒸留計算 編(オンライン)	7月19日(金) 9:00	4号7
29	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性・蒸留計算 編: オプション(東京都)	7月17日(水)	4号7
29	第19回材料セミナー「産業用ボイラ設備の水質管理の基礎と技術動向および損傷問題」(東京都/オンライン)		本号11
2024年8月 August			
2	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(東京都)	7月25日(木)	4号12
24	化学工学技士試験(東京都, 大阪府)	7月20日(土)	4号4
2024年9月 September			
5～6	「プラント計装制御-2」講座(東京都)	8月28日(水)	4号12
11～13	化学工学会 第55回秋季大会(北海道)	6月15日(土)	本号6
27	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(東京都)	9月19日(木)	4号13
28	化学工学技士(基礎)試験(北海道, 宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県の予定)	8月30日(金) 13:00	4号4
2024年10月 October			
3～4	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	9月25日(水)	4号13
19	上席化学工学技士 面接試験【三次】(東京都)	6月30日(日)	4号4

◇共催・協賛行事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行事(場所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
第19回数値燃焼国際会議(International Conference on Numerical Combustion)(京都府)	5月7～10日 (火～金)	日本燃焼学会	092-583-7674 icnc2024@combustionsociety.jp https://www.combustionsociety.jp/nc24/
腐食防食部門委員会 第354回例会(大阪府)	5月14日(火)	公益社団法人 日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
塗料講演会「自動車を中心とした塗料・塗装の最新動向」(東京都)	5月17日(金)	色材協会	03-3443-2811 (03-3443-3699) admin@jscm.or.jp https://shikizai.org/toryo_kouen2024/
第9回マルチスケール材料力学シンポジウム(長崎県)	5月24日(金)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/
第251・252回西山記念技術講座「今後激変することが予想される鉄源の確保に向けて」(大阪府)(東京都/オンライン)	5月24～31日 (金～金)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/nishiyama251.html
第24回マリンバイオテクノロジー学会大会(茨城県)	5月25～26日 (土～日)	マリンバイオテクノロジー学会	03-6205-5601 (03-6205-5602) plmet.event@gmail.com http://marinebiotechnology.jp/mbt2024/
第59回真空技術基礎講習会(大阪府)	5月28～31日 (火～金)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) office@jvss.jp https://www.jvss.jp/jpn/activities/18/detail.php?eid=00006

第36回環境工学連合講演会「持続可能で強靱な社会への変革に向けて」(東京都/オンライン)	5月28日(火)	公益社団法人 化学工学会事務局 環境工学連合講演会担当	2024env@scej.org
第61回日本伝熱シンポジウム(兵庫県)	5月29～31日 (水～金)	公益社団法人日本伝熱学会	03-3259-7919 (03-5577-7939) office@htsj.or.jp https://htsj-conf.org/symp2024/index.html
第52回全国設備管理強調月間(2024年度)(全国)	6月1～30日 (土～日)	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会	03-6865-6081 event@jipm.or.jp https://info-jipm.jp/event/kaizen/
第71回粉体入門セミナーⅠ(大阪府)	6月5～6日 (水～木)	一般社団法人日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
日本コンピュータ化学会2024年春季年会(東京都)	6月6～7日(木～金)	日本コンピュータ化学会	080-2388-0894 scejoffice@scej.net https://www.scej.net/events/nenkai/2024sp/
2024年度ゼロライトフォーラム「SDCsに貢献するナノ空間材料」(東京都)	6月7日(金)	日本ゼロライト学会	042-388-7040 (042-388-7040) k-maeda@cc.tuat.ac.jp https://jza-online.org/events/
第29回計算工学講演会(兵庫県)	6月10～12日 (月～水)	日本計算工学会	03-3868-8957 (03-3868-8957) conf.office@jsces.org https://www.jscs.org/koenkai/29/
HPIオンライン技術セミナー「圧力設備の材料, 設計, 施工, 維持管理の基礎」(オンライン)	6月11～12日 (火～水)	(一社)日本高圧力技術協会	03-3516-2270 (03-3516-2271) tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/plugin/databases/detail/19/43/2#frame-43
International Powder and Nanotechnology forum, IPNF inACHEMA2024(ドイツ・フランクフルト)	6月11～12日 (火～水)	IPNF実行委員会	042-388-7068 (042-388-7068) kamiya@cc.tuat.ac.jp https://www.ipnf2024.com
第142回学術講演会－海底熱水鉱床研究開発の最前線－(福岡県)	6月14日(金)	一般社団法人環境資源工学会	03-6459-2203 (03-3403-1776) info@rpsj.org https://www.rpsj.org/g142/
第13回JACI/GSCシンポジウム(東京都)	6月17～18日 (月～火)	新化学技術推進協会	03-6272-6880 (03-5211-5920) jacigsc13@jaci-gsc.com https://jaci-gsc.com/13th/
第28回動力・エネルギー技術シンポジウム(京都府)	6月17～18日 (月～火)	日本機械学会 動力エネルギーシステム部門	03-4335-7615 (03-4335-7619) izawa@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/24-10/
第72回粉体入門セミナーⅡ(大阪府)	6月18～19日 (火～水)	一般社団法人日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
第35回年次大会(東京都)	6月19～20日 (水～木)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp/

第93回技術セミナー(東京都)	6月24日(月)	公益社団法人 腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/93.html
第199回腐食防食シンポジウム(東京都)	6月27日(木)	公益社団法人 腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/199.html
The 8th International Symposium on Fuels and Energy (ISFE2024) (広島県/オンライン)	7月1~2日(月~火)	広島大学 エネルギー超高度利用研究拠点	082-424-5762 (082-422-7193) info2024@isfe.hiroshima-u.ac.jp https://symposium2024.isfe.hiroshima-u.ac.jp/
第61回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月3~5日(水~金)	日本アイソトープ協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
第3回レオロジー講座・基礎編(オンライン)	7月4日(木)	日本レオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第11回「伝熱工学の基礎」講習会(東京都/オンライン)	7月5日(金)	公益社団法人 日本伝熱学会	078-954-5160 (078-332-2506) basic-lecture2024@pacmice.jp https://dx-mice.jp/EZEntry/basic-lecture2024/Entry
第73回粉体入門セミナーⅢ(大阪府)	7月10~11日(水~木)	一般社団法人日本粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
第34回環境工学総合シンポジウム2024(和歌山県)	7月17~19日(水~金)	一般社団法人日本機械学会	03-4335-7615 kankyosympo2024@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/env/symp/sympo-info2024/index.shtml
The 5th Global Congress on Microwave Energy Applications 2024 (5GCMEA2024) (福岡県)	7月22~25日(月~木)	特定非営利活動法人 日本電磁波エネルギー応用学会 (JEMEA)	092-802-4805 (092-802-4805) tsubaki.shuntaro.318@m.kyushu-u.ac.jp https://www.5gmea2024.jp/
メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024(東京都)	7月24~26日(水~金)	一般社団法人 日本能率協会	03-3434-1988 (03-3434-8076) mente@jma.or.jp https://mente.jma.or.jp/
一般社団法人日本結晶学会講習会「粉末X線解析の実際」(東京都)	7月25~26日(木~金)	一般社団法人日本結晶学会	crsj-xray@conf.bunken.co.jp http://analytsci.org/xrd2024/
第33回日本エネルギー学会大会(東京都)	8月7~9日(水~金)	一般社団法人日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/964/
第41回エアロゾル科学・技術研究討論会(東京都)	8月20~22日(火~木)	日本エアロゾル学会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast41ku
第40回ファジシステムシンポジウム(FSS2024)(愛知県)	9月2~4日(月~水)	日本知能情報ファジ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) fss2024_committee@j-soft.org https://soft-cr.org/fss/2024/
2024年度工学教育研究講演会(福岡県)	9月4~6日(水~金)	日本工学教育協会, 九州工学教育協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2024_jsee_conference@jsee.or.jp https://www.jsee.or.jp/event/conference

日本混相流学会混相流シンポジウム2024(富山県)	9月4～7日(水～土)	日本混相流学会	06-6466-1588 (06-6463-2522) office@jsmf.gr.jp http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2024/
IFPEX2024 第27回油圧・空気圧・水圧国際見本市(東京都)	9月18～20日(水～金)	日本フルードパワー工業会、産経新聞社	03-3273-6180 (03-3241-4999) info@ifpex.jp https://www.ifpex.jp/2024/
地盤技術フォーラム2024(東京都)	9月18～20日(水～金)	(株)産業経済新聞社	03-3273-6180 (03-3241-4999) r.nakamura@sankei.co.jp http://www.sgrte.jp/
日本流体力学会 年会2024(宮城県)	9月25～27日(水～金)	日本流体力学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) jsfm2024-admin@grp.tohoku.ac.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2024/
第60回熱測定討論会(京都府)	9月26～28日(木～土)	日本熱測定学会	03-6310-6831 (03-6759-3981) netsu@mbd.nifty.com https://www.netsu.org/60turon/index.html
第253・254回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(大阪府)(東京都/オンライン)	10月16～30日(水～水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/nishiyama253.html
SCIS & ISIS 2024(兵庫県)	11月9～13日(土～水)	日本知能情報フェジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) scis.isis2024@soft-cr.org https://soft-cr.org/scis/2024/
The Second Symposium on Carbon Ultimate Utilization Technologies for the Global Environment (CUUTE-2)(奈良県)	11月12～15日(火～金)	一般社団法人日本鉄鋼協会	03-3669-5932 ryo@isij.or.jp https://cuute2.com/
第75回白石記念講座「データ駆動型材料開発の最前線とその適用例」(東京都/オンライン)	11月21日(木)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/shiraishi75.html

化学工学会第55回秋季大会開催案内・講演募集

- 会場：北海道大学 札幌キャンパス(〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目)
※一部セッションはオンライン参加(発表・聴講)を可能とする予定です。
- 会期：2024年9月11日(水)～9月13日(金)
※一部セッションは会期前日9月10日(火)実施予定です。
- 講演申込期間：2024年5月7日(火)～6月15日(土)23:59
大会Webサイトからの申込に限ります。
- 要旨提出期間：2024年7月1日(月)～8月7日(水)23:59 必着
講演要旨原稿は、大会Webサイトからの電子ファイル(PDF)での提出に限ります。
一般講演、招待講演とも、締切日までに提出されない場合には、その講演の要旨は大会Webサイトならびに講演要旨集(別売り)に掲載いたしません。締切日以降、講演要旨原稿の訂正は一切できません。
- 大会WebサイトURL：準備中

化学工学会第55回秋季大会は、2024年9月11日(水)～13日(金)の3日間、北海道大学札幌キャンパスにおいて開催されます。(一部セッションはオンライン参加を可能とする予定です。)本年秋季大会では、本会外からの招待講演を多く含む「特別シンポジウム」(講演発表非公募)、部会が中心となって提案した「部会横断型シンポジウム」、「部会シンポジウム」など、多くの企画を実施いたします。該当するシンポジウムが不明の方は、化学工学会第55回秋季大会実行委員会にご相談ください。

講演申込は大会Webサイトからのみ受け付けます。大会Webサイトでの説明に従ってください。講演申込締切後の変更、訂正は一切できませんので、ご注意ください。

講演要旨原稿は、電子ファイル(後述)として作成してください。講演要旨原稿が締切日までに提出されない場合には、その講演の要旨は大会Webサイトならびに講演要旨集(別売り)に掲載いたしませんので予めご了承下さい。また講演要旨は、参加登録者(参加費支払済みの方)に、大会Webサイトで限定公開いたします。

(ここに掲載されている諸事項は変更される場合があります。最新情報は大会Webサイトをご確認ください。)

注意点

○開催形態について

本大会では、前述の通りオンサイト開催を基本とし、一部セッションのみ双方向ライブ配信併用で実施する計画です。当該セッションの発表についてはインターネット配信(自動公衆送信による再送信とみなされます)しますので、他人(共同研究先を含みます)の著作物が含まれる場合、発表者の責任でそのことを含めた許諾を得る必要があります。

オンライン参加者は遠隔会議システム(Zoom)の環境準備(カメラ、マイク:PC付属のものでも可)が必要となります。

なお、オンライン参加・オンサイト参加に係らず一切の録音・録画・撮影を禁じます。

○講演発表申込時の発表者事前了解について

必ず、発表者(連名)全員の事前了解を得てください。

申込フォームにこれに該当するチェック項目がありますので、ご注意ください。

○化学工学会資格(※)保有の有無について

発表者の化学工学会資格保有状況が入力項目となっています。保有されている化学工学会資

格をここに入力いただいた場合、プログラム集にもその旨掲載されます。また、該当者のポスター発表については、ポスターボードに保有資格を示す印を付与します。必須入力項目ではありませんが、資格を持っておられる方は是非ご協力ください。

(※上席化学工学修士、化学工学修士、化学工学修士(基礎)、化学工学修習士。保有している最上位資格を入力するようになっていきます。)

また、口頭発表時投影資料、ポスター等に発表者名を記載される場合も、保有資格を是非ご記載ください。

○口頭発表時投影資料、ポスター掲示資料の使用言語について

学術発表の口頭発表時投影資料は、英語表記を強く推奨いたします。

学術発表のポスター掲示資料は、原則として英語表記とします。

特別シンポジウム

本大会では、本会外からの招待者を多くお招きする「特別シンポジウム」を開催します。

※通常、講演発表の公募は行いません。

※テーマ、詳細な内容、開催日等は大会Webサイトでご確認ください。

講演発表申込

○申込資格

1) 講演の申込者および登壇者は、下記の方に限ります。

化学工学会
名誉会員
正会員(シニア会員、永年会員を含む)
学生会員(ジュニア会員を除く)
教育会員
海外会員(正会員、連携会員、学生会員)
法人会員(維持会員、特別会員(特別地区会員を含む))に属する社員
部会個人賛助会員
部会法人賛助会員に属する社員
共催学会の個人会員
特別講演者および招待講演者、依頼講演者
中国化学工学会(CIESC)、韓国化学工学会(KICChE)、台湾化学工学会(TwICChE)、ドイツ化学工学バイオ学会(DECHEMA)、米国化学工学会(AICChE)、インド化学工学会(IICChE)の個人会員

上記に該当しない登壇予定者は、至急、入会

手続きをお願いします。本会への入会手続きと問い合わせは、化学工学会本部Webサイト(<https://www.scej.org/>)をご参照下さい。

2) 講演内容は未発表のものに限ります。

○申込方法

講演を希望される方は、大会Webサイトからお申し込み下さい。講演申込期間は、2024年5月7日(火)から6月15日(土)23:59までです。大会Webサイトからの申し込みに限ります。なお、講演申込締切日以降の講演題目、発表者の変更および訂正などは、一切受け付けませんのでご了承ください。

講演申込が正しく受理された場合には、受理番号が記載された「受理通知」がE-mailで返送されます。この受理番号と、申込時にご自身にて入力いただいたパスワードは、問い合わせや講演要旨原稿の提出(アップロード)の際に必要となりますので、大切に保管してください。受理した講演申込は、受理から約15分以内に、その一覧(受理番号、講演題目、発表者、キーワード)を大会Webサイトに掲載しますので、受理の確認にお使い下さい。

なお、講演プログラムの編成上、申し込み時にご希望いただいた講演分類を変更させていただく場合がありますが、その振り分けは実行委員会に一任下さい。

○申込時の注意事項

- *講演申込期間以外は受理できません。
- *JISコードのない日本語文字は使用しないでください。特に、丸数字や組み文字などの機種依存文字は使用しないでください。
- *講演申込一件分をひとつずつ送信してください。
- *二重送信は絶対にしないで下さい。
- *申込内容に不備がある場合にはその内容が送信されず、不備項目が表示されます。元のフォームを訂正して再度送信して下さい。申込が受理された場合には、指定されたE-mailアドレス宛(申込者、研究グループ代表者)に受理番号を記載した受理通知が送られます。
- *申込完了から24時間以内に受理通知が届かない場合は、下記の問い合わせ先にE-mailで、申込送信日と講演題目をお知らせ下さい。
- *プログラム編成において、登壇者と研究グループ代表者については同じ時間に複数の講演や座長が重ならないよう配慮します。
- *最終日はサーバーが非常に混雑し、申込が出来ない事態の生じることが予測されます。余裕をもってお申し込み下さい。
- *大会Webサイトにも注意事項を記載いたしますので、必ずご覧ください。

○講演分類

講演申込時には、講演を希望するシンポジウム、セッション番号を指定してください。一覧は大会Webサイトにてご確認ください。

講演要旨原稿について

○作成・提出方法

講演要旨原稿の提出期間は、2024年7月1日(月)から8月7日(水)23:59までです。作成した講演要旨原稿をPDFファイルに変換し、大会Webサイトから提出(アップロード)して下さい。郵送、FAX、E-mailによる提出は受け付けません。講演題目や発表者名(連名発表者全員)が申込時のそれらと異なるように注意して下さい。異なっている場合はプログラム(大会webサイト、講演要旨集、冊子)に反映されないことがあります。

大会Webサイトに、標準的な書式ファイル(Microsoft Wordファイル)を掲載します。ご利用ください。

- 講演要旨原稿はA4縦書きで作成し、PDFファイルで提出(アップロード)して下さい。大会Webサイトではカラーで掲載されます。
- 原稿枚数は図表を含めて講演1件に対して1枚(1ページ)です。ただし、20分を超える講演は2枚(2ページ)です。
- 原稿1ページの書式は以下を基準とします。全体体裁：2段組み、24字×49行×2段=2352字、段間の間隔6mm
マージン：上23mm、下23mm、左19mm、右19mm
字数、行数は多少変動しても構いませんが、横172mm、縦254mmの中に全内容を納めて下さい。
- 原稿紙面の左上部は講演番号記載のため、左マージンから31mm(9文字分)、上マージンから21mm(4行分)を空白にしておいて下さい。
- 講演題目は、1行目の左マージンから31mm(9文字分)空けて、本文より大きく書いて下さい。
- 研究者氏名を「(所属略称)(会員資格・保有している取得化学工学会資格)氏名」の順に、3行目から右に寄せて書いて下さい。所属名は略称を記入して下さい。会員資格は、正会員は(正)、学生会員は(学)、法人会員に属する社員は(法)、海外(正・連携・学生)会員は(海)、部会だけの会員(部会個人賛助会員、部会法人賛助会員に属する社員)は(部)と記し、その他の場合は書かないで下さい。保有している化学工学会資格は7)を参照してく

ださい。連名の場合は、登壇者の会員資格の前に○印をつけて下さい。また、後日、講演内容について質問を受けていただける方の右上に*印をつけて下さい。

(例) (北大) ○(正・技士) 化工一郎*・(学) 札幌花子・石狩太郎

- 発表者の保有している化学工学会資格は、最上位のものを以下の略称で記してください。化学工学修習士：修習、化学工学技士(基礎)：技基、化学工学技士：技士、上席化学工学技士：上技。
(例) (正)、(正・技基)、(学・修習)、(法・上技)等
- 本文は5行目左欄から書いて下さい。ただし、2ページ目以降の原稿の場合、2ページ目は1行目から書いて下さい。
- 原稿の右下に脚注として*印をつけ、6)で説明した後日の連絡のためのE-mailアドレスを記載して下さい。

<PDFファイルに関する注意点>

- ファイルサイズは1229 kB以下にして下さい。
- セキュリティ設定は「なし」にして下さい。
- 「全てのフォントの埋め込み」を行って下さい。
- PDFファイル作成後、図表のレイアウト等の体裁を、必ずご自身にて確認のうえ提出(アップロード)して下さい。
- PDFファイルの提出(アップロード)には、受理番号と講演申込時にご入力いただいたパスワードが必要です。受理番号は、大会Webサイトの「受理済み申込一覧」でご確認いただけます。パスワードを忘れた場合は、原稿提出画面の「パスワードが分からない方はこちら」から確認いただけます(受理通知が再送されます)。
- 締切日までの間は、何回でも「提出(アップロード)」を行うことができ、PDFファイルの差し替えが可能です。締切日後は、提出や訂正は一切できません。

<講演要旨原稿提出時の注意事項>

- *締切日までに提出されなかった講演要旨原稿は、一般講演、招待講演とともに、大会Webサイトならびに講演要旨集(別売り)に掲載いたしません。
- *締切日後の講演要旨の提出や訂正は、一切受け付けません。

○審査

講演要旨原稿について、書き方の体裁など簡単な審査を行います。規定に従っていない場合、受理しないことがあります。

○化学工学会 電子図書館での事後公開について

化学工学会では、化学工学会Webサイト(会員専用ページ)の「電子図書館」にて、講演要旨の事後公開を行います。要旨の作成に際しては十分に内容をチェックしていただくようお願い申し上げます。電子図書館での事後公開は大会終了から3カ月後です。

発表形式

発表方法の詳細については大会Webサイトに掲載致します。必ずご確認ください。

特許上の新規性の保護

特許法第30条第2項の規定により、特許を受ける権利を有する者が本会が主催する大会において公表した講演要旨並びに講演発表内容は、特許法により規定された所定の手続きを経ることによって、公表後1年以内であれば、該公表によってその発明の新規性が喪失しないものとして取り扱われます。この場合、本会による、公表ないし発表がなされたことを証明する文書が必要になる場合があります。詳細については、本会Webサイト(<https://www.scej.org/inquiry/intellectual-property.html>)をご確認ください。また、第55回秋季大会の講演要旨公表日は2024年8月28日(水)です。

広告・プロモーションビデオ・ブース展示・冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー等の募集

本大会でもこれらを募集予定です。プログラム集冊子広告、バナー広告、プロモーションビデオ掲載、コマーシャル放映については次の記事を、カタログ・ブース展示、冠シンポジウム、ランチョン・イブニングセミナーについては次号会告および大会Webサイトをご覧ください。

危機管理対応

危機管理規程による危機への対応を事前に参加者に告知する予定です。

問合せ先

化学工学会第55回秋季大会実行委員会
inquiry-55f@www4.scej.org

第55回秋季大会 広告掲載・バナー広告・プロモーションビデオ・コマーシャル放映募集

第55回秋季大会は、9月に北海道大学／札幌キャンパスで開催となります。そこで本部大会運営委員会では、秋季大会の開催にあたりまして広告等を広く募集いたします。

希望するセッション2つ(追加可能)の開始前、休憩時間などに放映。
ファイル形式 MP4, MOV, WMV, AVI, FLV。
原則50MB以内、1分以内。詳細はお問い合わせください。

申込およびファイル送付期限 2024年8月21日(水)(セッション希望は先着順のためお早めにお申し込み願います)

第55回秋季大会概要

会期 2024年9月11日(水)～9月13日(金)
会場 北海道大学札幌キャンパス (〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目)
(一部セッションはオンライン参加も可能とする予定)
見込み参加者 1,800名以上
内容 研究講演・シンポジウム等
参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生、化学系および関連会社の研究者・技術者
URL <https://www4.scej.org/meeting/55f/>

広告媒体

○プログラム集への広告掲載

媒体 化学工学第55回秋季大会研究発表講演プログラム集(冊子体、モノクロ)並びに、大会ホームページ(<https://www4.scej.org/meeting/55f/>, カラー)
ただし、両者の原稿内容は同一のものとする
プログラム集配布対象 化学工学第55回秋季大会参加者(印刷版は有償、PDFは無償の予定)
大会ホームページ掲載期間 会期直前から会期3か月後まで(参加者以外も閲覧のみ可能)
広告サイズ 刷り上がりでA4サイズ1枠(1頁)、またはA5サイズ1枠(1/2頁)
申込期限 2024年7月24日(水)(掲載頁数に限りがありますのでお早めにお申し込み願います)
原稿送付期限 2024年7月31日(水)必着

○webバナー広告掲載

媒体 化学工学第55回秋季大会ホームページ(<https://www4.scej.org/meeting/55f/>)
バナーサイズ 2種類のサイズを設定します。
大：左右240×天地92ピクセル(以下)、小：左右150×天地38ピクセル(以下)
ファイル形式 GIF、PNGまたはJPEG
リンク設定 掲載のバナー広告から貴社へのリンクを設定します
掲載期間 申込受付後、第55回秋季大会webサイト公開終了まで(大会終了後もしばらく公開を続けます；公開終了は化学工学学会にて決定します)
申込およびファイル送付期限 2024年8月21日(水)(申込を受理しだい掲載しますので是非お早めにお申し込みください)

○プロモーションビデオ(広告あるいはwebバナー広告掲載申込団体のみ)

媒体 オンライン学会サイト
掲載期間 会期中、常に閲覧可能
ファイル形式 MP4, MOV, WMV, AVI, FLV。
原則200MB以内。時間制限なし。詳細はお問い合わせください。
申込およびファイル送付期限 2024年8月21日(水)

○コマーシャル放映(原則としてプロモーションビデオ申込団体のみ)

媒体 現地会場スクリーン

広告料金[税別]

○化学工学学会会員(原則として法人会員に限りです)

掲載位置	プログラム集広告 ^{*1*2}		webバナー広告 ^{*3}	
	A4縦	A5横	バナー(大)	バナー(小)
表2	50,000円		60,000円	30,000円
表3	45,000円			
表4	55,000円			
上記以外(冊子本体末尾)	40,000円	20,000円		
プロモーションビデオ	広告またはwebバナーに追加 + 10,000円			
コマーシャル放映	プロモーションビデオ申込団体は希望セッション1つまで無料。希望セッション2つ追加ごとに + 5,000円(本大会特別価格)			

○化学工学学会会員外(原則として法人に限りです)

掲載位置	プログラム集広告 ^{*1*2}		webバナー広告 ^{*3}	
	A4縦	A5横	バナー(大)	バナー(小)
表2	100,000円		120,000円	60,000円
表3	90,000円			
表4	110,000円			
上記以外(冊子本体末尾)	80,000円	40,000円		
プロモーションビデオ	広告またはwebバナーに追加 + 20,000円			
コマーシャル放映	プロモーションビデオ申込団体は希望セッション1つまで無料。希望セッション2つ追加ごとに + 10,000円(本大会特別価格)			

*1 1枠あたりの料金です。

*2 ホームページにも掲載します。その料金も含まれています。なお電子媒体では表紙とプログラム集本文1ページとの間に、表4、表2、表3、「上記以外」の順に掲載します。

*3 広告主様にて掲載用画像ファイルを制作頂く場合の料金です。それ以外の場合は別料金が発生する場合がありますので、別途お問い合わせください。

申込方法

大会webサイトのフォームよりお申込みください。

広告原稿作成方法

申込受付後に書式などの詳細をご案内させていただきます。書式に沿ってプログラム集広告の場合は版下原稿を、webバナー広告の場合は電子ファイルを、プロモーションビデオ・コマーシャル放映の場合は動画ファイルを作成して頂きます。

広告料金支払方法

口座振込にてお支払い頂きます。振込口座等は申込受付後に実行委員会よりお知らせ致します。

注意事項

■掲載の取消し

掲載申込の受付後は、本会が不可抗力と認め

たもの以外の掲載取消しはできません。したがって、広告料金の返却は致しません。原稿送付期限に遅れて送付された原稿は掲載できません。この場合、本会が不可抗力と認めたもの以外の広告料金は返却致しません。掲載申込の受付後でも掲載内容に問題があると本会が判断した場合には掲載をお断りすることがあります。この場合、広告料金は返却します。

■掲載位置

プログラム集内での広告掲載位置によって料金が異なります。表2、表3、表4はお申込み先着順とします。それ以外は申込順を基本としますが、広告サイズ、申込数などを考慮して本会が決定します。

webバナー広告は申込順、プロモーションビデオおよびコマーシャル放映は五十音順を基本としますが、申込数などを考慮して本会が決定します。

問合せ先

化学工学第55回秋季大会実行委員会
E-mail : inquiry-55f@www4.scej.org

部 会 C T

CVD 反応分科会主催 第41回シンポジウム 「AIを活用した最適プロセス設計」

主催 化学工学会 反応工学部会 CVD 反応分科会
共催 CVD 研究会, Cat-CVD 研究会

日時 2024年5月30日(木)13:00~17:30
会場 東京大学 本郷キャンパス 工学部4号館42
講義室

プログラム

13:00~13:10 東京大学 霜垣幸浩氏
開催趣旨説明「機械学習を用いたプロセス最適
化における反応モデルの必要性」
13:10~13:55 東京エレクトロン 守屋剛氏

「機械学習を用いた製膜プロセス最適化事例の
紹介」

13:55~14:55 明治大学 金子弘昌氏
基調講演「機械学習モデルの逆解析および解
釈」

14:55~15:10 休憩
15:10~15:55 日立製作所 大森健史氏
「エッチングプロセスの機械学習を用いた最適
化」

15:55~16:40 計測エンジニアリング 中野智宏
氏
「ガウス過程による不確かさの定量化(UQ)と
ベイズキャリアレーションツール SmartUQ の
紹介」

16:40~17:25 講師選定中
「AIを活用した半導体製造工程の最適化」

17:25~17:30 京都大学 河瀬元明氏
閉会挨拶

定員 100名

参加費(税込): 化学工学会 CVD 反応分科会法人
賛助会員(無料), 化学工学会 CVD 反応分科会
個人会員(2,000円), 化学工学会反応工学部会
会員(3,000円), 化学工学会会員(4,000円),
CVD 研究会会員(4,000円), Cat-CVD 研究会
会員(4,000円), 非会員(10,000円), 学生(無料)

申込方法 次の Web サイトよりお申込みください。
<https://scej-cre.org/cre/cvd/event.html>

申込締切 2024年5月28日(火)(ただし, 定員に
なり次第締め切ります)

地 域 C T



東 北 支 部

令和6年度総会・講演会 開催のお知らせ

令和6年度総会・講演会および技術交流会(懇
親会)を下記により開催しますので, 会員のみな
さまには, ご出席くださいますようお願い申し
上げます。ご欠席の会員で, 総会資料の送付を
ご希望される場合は, 下記問合せ先までご連絡
ください。また, このお知らせの宛先等の登録
内容に変更・誤りがございましたら, お手数で
すが下記問合せ先まで連絡をお願いいたします。

日時: 2024年6月4日(火)14:30開会(講演会は
15:05開始)

主催: 山形化学工学懇話会

場所: 山形大学工学部中示範C教室「管理棟南側
2F(4号館2Fと直結)」(<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/campus/>)

1. 総 会 14:30~15:00
2. 講演会 15:05~17:05

・15:05~15:10 山形化学工学懇話会会長 開会
の挨拶

・15:15~16:05 山形大学 工学部システム創成
工学科/大学院 理工学研究所
准教授 Galipon Joséphine 氏

「講演題目: 細胞を活用したものづくりの現状
と今後の可能性」

・16:10~17:00 JX 金属株式会社 技術本部 技術
戦略部 主任技師 曾田力央 氏
「講演題目: 粉体シミュレーションソフトウェ

ア UX-DEM の開発」

・17:00~17:05 山形化学工学懇話会副会長 閉
会の挨拶

・18:00~20:00 技術交流会(懇親会) 上杉城史
苑 2F「バンボシュ」
(米沢市丸の内1丁目1-22 TEL: 0238-23-0700)
技術交流会参加希望の方は, 5月28日(火)ま
でに以下の申込書でお申し込みください。
参加費(一人6,000円)は当日申し受けいたしま
す。

お問合せ: 山形化学工学懇話会(山形大学工学
部 化学・バイオ工学科内)

〒992-8510 山形県米沢市城南
4-3-16 (担当: 小竹直哉)

Tel: 0238-26-3163

Fax: 0238-26-3414 (学科事務室)

E-mail: nkotake@yz.yamagata-u.ac.jp

総会・講演会等参加申込書

所 属			
氏 名			
TEL		FAX	
E-mail			
総会・講演会	出 席	・ 欠 席	(いずれかに丸印をお付けください)
技術交流会	出 席	・ 欠 席	(いずれかに丸印をお付けください)
通信欄 (ご要望等)			



関東支部

第10回「初心者のための化学工学入門」 オンライン講座

主催(公社) 化学工学会関東支部
共催(公社) 化学工学会SCE・Net

企業で生産あるいは技術開発などに従事されて、業務上化学工学の知識や考え方が必要であるにもかかわらず、大学、高専などで化学工学を学んで来なかった、あるいは十分に学べなかった初心技術者を対象にした講座です。化学工学の基礎的な考え方や実用的な計算を身につけていただくことを目的に開講致します。

講師は化学工学会SCE・Netに所属する化学工学技術者が当たり、自らの実務経験を反映させて分かり易い解説を行います。「化学工学の基礎」、「流体工学」、「熱工学」、「反応工学」、「分離工学Ⅰ(蒸留)」、「分離工学Ⅱ(ガス吸収・膜分離)」の6テーマとします。

学習効果を最大限に高めるために、以下の準備を御願います。

- 事前学習(2時間程度)
 - オンデマンドビデオを用いたビデオを聴講する(聴講時間:1時間程度)
 - ビデオ聴講後、演習問題を行う。
- オンライン講座(90分)

事前学習教材のポイント解説と、追加演習問題、質疑解説を行う

企業の人事・教育をご担当される方々におかれましては、化学工学を学んでこなかった技術者の方々の教育に、ぜひ「初心者のための化学工学入門」をご活用下さい。受講の際には、受講生が事前学習を確実に実施できるよう、ご配慮をお願いします。

日時:2024年6月19日(水)、26日(水)、7月3日(水)

会場:Zoomによるオンライン学習(ブラウザからの参加も可)

募集人員:50名(先着順)

注意事項:ZoomとVimeoへのアクセスが必要です。VIMEOへのアクセスが可能な以下のURLからご確認の上、お申し込みください(社内のネット環境によりアクセスできない場合があります)。

<https://sce-net.jp/main/videocheck/>
パスワードは「videocheck」

事前学習:

本研修では、事前学習が必須となります。オンライン講義の約1週間前から、オンデマンドビデオの聴講可能です。オンライン講義では、事前学習を前提に解説を行います。事前学習も本講座の一環として実施ください。

推薦図書:「実例で学ぶ化学工学」化学工学会教科書委員会編(丸善出版:定価3,080円)

参加費:

化学工学会正会員 3日間(6テーマ)24,000円、1日(2テーマ)12,000円
法人会員 3日間(6テーマ)30,000円、1日(2テーマ)15,000円
会員外 3日間(6テーマ)36,000円、1日(2テーマ)18,000円

*参加費には資料代および消費税を含みますが、推薦図書の代金は含まれません。

*推薦図書については、ご希望があればご連絡ください。こちらで配送の手配をします。

支払方法:受付後、お送りする振替用紙にて事

前にお振り込み下さい。申込締切日後のキャンセルの場合も参加費のご請求をさせていただきます。

申込方法:

- Web申込み
関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>)の次回行事開催のご案内の「第10回初心者のための化学工学入門」をクリック後、「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。
- Fax、E-mailによる申込み
参加者氏名、勤務先(所属部署まで)、連絡先(郵便番号、勤務先住所、電話番号、FAX番号)、会員資格、ご希望のテーマを明記して下記までお申し込み下さい。尚、請求書ご希望の方は「請求書要」と明記してください。

申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部
東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階
TEL:03-6801-5563(代) FAX:03-6801-5564 E-mail:info@scej-kt.org

申込締切 6月12日(水)
ご準備いただく物 受講の際には、事前演習の結果、筆記用具、電卓をご用意ください。

プログラム

- 第1日目 6月19日(水)
- 13:00~14:30 化学工学の基礎入門 金原聖氏
 - 15:00~16:30 流体工学入門 宮本公明氏
- 第2日目 6月26日(水)
- 13:00~14:30 熱工学入門 山本一己氏
 - 15:00~16:30 反応工学入門 紫垣由城氏
- 第3日目 7月3日(水)
- 13:00~14:30 分離工学Ⅰ(蒸留)入門 竹内亮氏
 - 15:00~16:30 分離工学Ⅱ(ガス吸収・膜分離)入門 中尾眞氏

第14回 ホットな話題の講演会 —合成燃料(e-fuel)の 実証化へ向けて—

主催 (公社)化学工学会関東支部
協賛 化学工学会 反応工学会部会、化学工学会 エネルギー部会、化学工学会 分離プロセス部会、化学工学会 環境部会、化学工学会 システム・情報・シミュレーション部会、触媒学会、開発型企業の会、分離技術会、電気化学会、石油学会、日本エネルギー学会、日本化学会、水素エネルギー協会、日本機械学会、日本燃焼学会、他

合成燃料(e-fuel)とは、水素(H₂)と二酸化炭素(CO₂)を合成して製造される人工的な燃料であり、カーボンニュートラル実現の切り札といわれ、2050年カーボンニュートラルに伴う「グリーン成長戦略」において、2040年までの商業化を目標に掲げられています。

現行の取り組み課題として、商業化目標の前倒し、技術イノベーションの加速、国際ルール化、情報発信プラットフォーム機能等が掲げられておりますが、本講演では国内外の動向から、重要な要素技術である次世代FT合成、そして早期の社会実装に向けた取り組みまで幅広く紹介致します。多数の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時 2024年6月27日(木)13:00~17:30
会場 東京理科大学 森戸記念館 第1フォーラム
およびZOOMによるハイブリット開催
住所:東京都新宿区神楽坂4-2-2 https://www.rs.tus.ac.jp/jsmpem22/access_morito.pdf
TEL:03-5228-8110

定員 会場50名+オンライン(ZOOM)100名
参加方法として会場またはオンラインを選択してお申し込みください。

参加費 正会員9,000円、法人会員・協賛団体会員11,000円、学生会員2,000円、会員外15,000円、サロメンバー5,000円
尚、それぞれの参加費にはテキスト代・消費税が含まれます。

申込方法 6月20日(木)までにWebまたはE-mailにてお申し込みください。

Web申込み
関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>)の次回行事開催一覧の「第14回ホットな話題講演会」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。

E-mailによる申込み
下記関東支部事務局宛、「第14回ホットな話題講演会」と明記し、会社・学校名、参加者名、所属部署、郵便番号、住所、電話、Fax番号、E-mailアドレス、会員資格、参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送り下さい。

申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部
東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階
TEL:03-6801-5563(代) FAX:03-6801-5564 E-mail:info@scej-kt.org

支払方法 受付後、請求書に基づき事前にお振り込みください。
当日になってのキャンセルの場合は参加費を請求させていただきます。

【プログラム】

- 開会の挨拶 (13:00~13:05)
- 「両利きのメタノール:クリーン素材、合成燃料としてのプラットフォーム」 (13:05~13:45)
(東洋エンジニアリング) 村上 遼氏
- 「最先端MTJ (Methanol to Jet) プロセス技術」 (13:45~14:25)
(日揮ユニバーサル) 戸塚 裕二氏
- 休憩 (14:25~14:40)
- 「電解技術の紹介~固体酸化物形電解セルを用いた合成ガス製造技術~」 (14:40~15:20)
(産総研) 田中 洋平氏
- 「次世代FT合成」 (15:20~16:00)
(富山大学) 橋 範立氏
- 「合成燃料に関する国内外の動向と現状の課題」 (16:00~16:55)
(成蹊大学) 里川 重夫氏
- 閉会の挨拶 (16:55~17:00)
- 講師との交流会(対面参加のみ) (17:00~17:30)

第67回 関東技術サロン講演会 これからの化学産業と人材育成 ~現場で活かせる知識、 技能、感性~

主催 (社)化学工学会関東支部
共催 早稲田大学 理工学術院総合研究所 先端化学知の社会実装研究所
近年製造現場は大きく変化しており、各社の

年齢構成は熟練技能者（ベテラン）が退職し、若手主体の「一山構造」に移行しております。ベテランはトラブルに遭遇し解決することによって技術技能を身に付けてきましたが、プラント運転は自動化が進み、その反面、技術・技能を身につけるOJTの機会は大幅に減少しております。このような時代に人材（人財）育成は、国・企業にとって最重要課題の一つであり、それぞれの専門技術・技能を身に付けることが必須の課題です。

今回、この分野でご活躍されている京葉人材育成会の中村会長をお招きし、「科学的・論理的思考、行動できる人材育成」として、「現場で活かせる知識」「現場で使える技量」「現場で発想できる感性」を総合的に発揮できる人材の育成についてご講演いただきます。

京葉人材育成会は「京葉臨海コンビナート人材育成講座」を引き継ぎ、各社の企業連合による自主的な組織として2021年に設立。中村氏は、著書「事故から学ぶ技術者倫理」、「製造現場の事故を防ぐ安全工学の考え方と実践」など発表しておられ、産業界の安全人材の育成活動に従事しておられます。

本講演会は、ハイブリッド開催（会場・オンラインいずれも選択可、会場選択の場合は当日オンライン参加への変更可）で実施予定です。講演会後半のディスカッションにおいては、オンライン参加の方からのご質問も可能であり、講師の中村氏からご返答・コメントをいただく予定です。多くの方のご参加お待ちしております。なお会場参加の方においては、講演終了後に、中村氏を囲んだ交流会も予定していますのでぜひご参加ください。

参加申込 WEB申込
関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>) の次回行事開催のご案内「第67回関東技術サロン」をクリックしてお申込み下さい。

日時 2024年6月28日(金)16:30～18:00(講演・ディスカッション)18:00～19:30(交流会)
開催形式 会場・オンライン併用 ハイブリッド形式
場所 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館2階 05会議室(原富太郎記念会議室)
アクセス 東京メトロ副都心線 西早稲田駅直結、または、

JR/東京メトロ東西線/西武新宿線 高田馬場駅下車徒歩15分
<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

定員 80名
参加費 サロンメンバー、SCE・Net会員 2,000円、正会員 3,000円、法人会員 4,000円
学生 1,000円、会員外 6,000円
受付後、参加証・会場案内図をお送りします。請求書希望の方には請求書も併せてお送りします。

プログラム 16:30～16:35 関東支部 第3企画委員長 開会挨拶
16:35～17:40 講演「これからの化学産業と人材育成～現場で活かせる知識、技能、感性～」
17:40～18:00 ディスカッション
18:00～19:30 交流会（会場参加者のみ）

講師 一般社団法人 京葉人材育成会 代表理事 会長 中村 昌允氏

第19回材料セミナー 「産業用ボイラ設備の水質管理の基礎と技術動向および損傷問題」

主催 化学工学会 化学装置材料部会
共催 化学工学会 関東支部
協賛 近畿化学協会、石油学会、電気化学会、日本化学会、日本機械学会、日本金属学会、日本高圧力技術協会、日本材料学会、日本材料科学会、日本プラントメンテナンス協会、日本分析化学会、日本防錆技術協会、日本保全学会、日本溶接協会、表面技術協会、腐食防食学会、溶接学会、火力原子力発電技術協会、日本ボイラ協会

化学工学会、化学装置材料部会の腐食分科会では、化学工場等の現場で問題視している腐食テーマをピックアップし、原因究明のための解析方法や対策、検証方法等について議論しております。これらの議論結果をもとに、数年間を目安として、レポートの作成や公開セミナーの開催を実施しております。近年、本分科会においては、いまだ多くの問題を抱えるボイラ設備の腐食、特に高温高圧水の腐食について、水科学や腐食メカニズムについて調査・検討してきました。本材料セミナーでは、これまでの検討結果を解説し、最適な水質管理方法について提案します。これを機に、新たな課題を発掘し、今後の更なる腐食防食技術発展に寄与することを期待します。

日時 2024年7月29日(月)10:00～17:10
会場 東京理科大学 森戸記念館 第1フォーラム および ZOOM によるハイブリッド開催
東京都新宿区神楽坂4-2-2 https://www.rs.tus.ac.jp/jsmpem22/access_morito.pdf

定員 会場50名+オンライン(ZOOM)100名
参加方法として会場またはオンラインを選択してお申込みください。
※オンラインについては発表資料の画面表示と音声による発表・質疑応答を配信予定です。
参加費：正会員 9,000円、法人会員の社員 11,000円、学生会員 2,000円、会員外 15,000円、部会メンバー 無料
※それぞれの参加費には消費税・資料代を含みます。

申込方法 ・Web申込み
関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>) の次回行事開催のご案内の「第19回材料セミナー」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。

・E-mailによる申込み
参加者氏名、勤務先(所属部署まで)、連絡先(郵便番号、勤務先住所、電話番号、FAX番号)、会員資格を明記して下記までお申し込み下さい。尚、請求書ご希望の方は「請求書要」と明記してください。

申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部
東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階
TEL：03-6801-5563(代) FAX：03-6801-5564
E-mail：info@scej-kt.org

支払方法 受付後お送りする請求書にて事前にお振込下さい。当日になってのキャンセルの場合は、参加費をご請求させていただきます。

プログラム

- 産業用ボイラの概要 10:05～10:30
(合)設備技術研究所 松田 宏康氏
- ボイラ水に関する基礎理論 10:30～12:00
・高温水質に関わる基礎

東洋エンジニアリング(株) 高橋 政志氏
・高温水環境における腐食理論
旭化成(株) 栗原 朋之氏

3. 水質管理技術の概要 13:00～13:40
・ボイラ水質管理の基本
栗田工業(株) 山田 学氏

4. 損傷現象と事例 13:40～15:55
・ボイラ水環境における損傷現象の概要
出光興産(株) 鳥羽 和宏氏
・エコノマイザーチューブ、高圧給水加熱器チューブの減肉事例
三井化学(株) 神田 泰寛氏

・スチーム系で発生した苛性割れと対策事例
住友化学(株) 和田 征洋氏
・デスーパーヒーター行き配管のトラブル対応事例 丸善石油化学(株) 秋保 拓馬氏

5. モニタリング技術 15:55～16:50
・モニタリング技術の概要
(株)INPEX 砂場 敏行氏
・ボイラ水における電気化学的モニタリング技術の適用と課題
三菱ケミカル(株) 大津 孝夫氏

6. まとめ・総合討論など 16:50～17:10
(株)IHI 松永 康夫氏

東海支部

第48回 基礎化学工学演習講座 (第3クール:1日単位・ライブ配信)

主催 (公社)化学工学会東海支部
共催(予定) 静岡化学工学懇話会 他
協賛(予定) (一社)電気学会東海支部 他

日時 2024年7月中旬～9月中旬(1日単位で受講可能) 9:30～17:00(昼食休憩:12:45～13:45)

対象 第2クールまでの初歩・基礎に相当する内容を修めており、専門領域の理論から実践的な事例を学びたい方、エネルギー管理士、高圧ガス製造保安責任者等の国家試験資格の取得を目指す方、化学工学技士(基礎)の資格取得を目指す方。

昨今では、AIやIoTなどを踏まえつつスマート化を目指した化学プラント構築の模索が行われておりますが、化学工学の理論との整合性を踏まえて実装する必要があります。また、高純度化を目指すプラント設計やトラブル解決のためにも化学工学の専門的な知識を持つ技術者の存在は、ますます重要となっております。

本講習会では、受講者のレベルに応じて3つのクールを用意しました。第2クールまでは、プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方を主な対象としておりましたが、第3クールでは、さらに専門的な知識を習得したい技術者の方も対象に、原理や理論の説明に加え、豊富な事例に基づく例題を解きながら学べる機会を提供します。専門知識の習得だけでなく、装置設計への活用、運転条件の最適化への一助としてご利用いただければ幸いです。また、企業における社内教育の一部としてもご利用いただければ幸いです。

開催方式 原則、Zoom(またはMicrosoft Teams)によるライブ配信を利用したオンライン方式で、一部の講座(7月25日、9月3日)は、公式サイト(ウイंकあいち 11階 1105室)で開催いたします。

オンライン開催場所：ウインクあいち 11階 1105
 室 <http://www.winc-aichi.jp/>
 名古屋市中村区名駅4丁目4-38 (JR・地下鉄・
 名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩約2分

定員 各日ごとに90名
 (いずれも定員になり次第締切とさせていただきます。企業向けの講座ですが、学生が受講されても構いません。ただし、定員を超えた際には企業の方を優先させていただきます。申込者数が最少催行者数に到達しない講義については、開催しない場合があります。)

会員特典 化学工学会正会員、学生会員ならびに法人会員会社社員の方は、本講座の受講者に限り、テキストを特別販売いたします。
 *利用するテキスト：『化学工学 改訂第3版』(朝倉書店)税込2,750円→1,000円
 テキストをお持ちでない場合は、参加費にテキスト代を加えてお申し込み下さい。

参加費(消費税を含む)

	基本登録料 ¹⁾	受講料(1講座につき)
化学工学会正会員	¥3,000	¥7,000
化学工学会法人会員会社社員	¥5,000	¥10,000
共催・協賛団体会員	¥6,000	¥14,000
学生会員	¥2,000	¥3,000
会員外	¥9,000	¥21,000

参加費は、基本登録料+受講料×受講する講座数です。

例) 化学工学会正会員が第3クールを3講座受講する場合…¥3,000+¥7,000×3=¥24,000

【注】第3クールは1日単位の受講形式です。

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

本イベントの参加お申込みは、Payventにて受付いたします。

(Payvent = 学会イベントシステム決済運営会社：(株)Urbs)

お申し込みと同時に参加費をお支払いいただけます。

*ビデオ会議ツール「Zoom」の推奨環境については、当該ツールのマニュアルなどをご参照ください。

プログラム(講義は全て日本語で行われます)

	月日	時間	講義	内容	講師
第3クール(各種単位操作など)1日単位で受講可能です。	7月9日 (火) (オンライン)	午前	蒸留	気液平衡関係, 単蒸留, フラッシュ蒸留	名古屋工業大学 名誉教授 森 秀樹氏
		午後		McCabe-Thiele作図, 特殊蒸留	日本リファイン(株) 小田昭昌氏
	7月17日 (水) (オンライン)	午前	ガス吸収	気液平衡, 吸収, 膜分離	名古屋工業大学 南雲 亮氏
		午後		吸収装置の設計と実際	東亜合成(株) 勝尾智津氏
	7月22日 (月) (オンライン)	午前	抽出・吸着	抽出・吸着の基本原理と応用	名古屋大学 神田英輝氏
		午後		抽出・吸着装置の設計と実際	三菱ケミカル(株) 村井浩也氏
	7月25日 (木) (ウインクあいち)	午前	固液分離	沈降分離, 濾過, 晶析の基本理論と応用	名古屋大学 向井康人氏
		午後		固液分離装置の設計と実際	(株)三進製作所 小栗秀一郎氏
	8月8日 (木) (オンライン)	午前	粉粒体操作	粒子・粉体層の性質, 粒子生成	大阪府立大学 名誉教授・(株)三進製作所 岩田政司氏
		午後		粉粒体装置の設計と実際	新東工業(株) 天野寛之氏
	8月21日 (水) (オンライン)	午前	攪拌・混合	攪拌槽の構成, 混合性能, スケールアップ, 異相系の攪拌	名古屋工業大学 加藤禎人氏
		午後		攪拌・混合装置の設計と実際	東亜合成(株) 鈴木日和氏
8月30日 (金) (オンライン)	午前	調湿・乾燥	絶対湿度, 冷却減湿操作, 定率乾燥	静岡大学 立元雄治氏	
	午後		乾燥装置の設計と実際	(株)大川原製作所 大石剛之氏	
9月3日 (火) (ウインクあいち)	午前	反応工学	反応速度, 反応器の分類と性能, 生物反応速度	岐阜大学 上宮成之氏	
	午後		反応装置の設計と実際	三井化学(株) 小瀧 泰氏	
9月5日 (木) (オンライン)	午前	プロセス制御	プロセスと制御, 動特性, 過渡応答, 安定性	名古屋工業大学 米谷昭彦氏	
	午後		プロセス制御装置の設計と実際	横河電機株式会社 石 建信氏	

【参加の際のご注意】

(注1) 関数電卓, 定規を使用する場合がございますのでご用意ください。

(注2) 本講座の配布資料や動画などは著作物のため, 複写・録音・録画・転載・上映・無断公開などの一切を禁止いたします。

(注3) 受講者様に起因する視聴トラブルについては、弊会は責任を負えませんのでご理解ください。

ださい。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。ライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認ください。
 (開催1週間前をめぐりに、配布資料とテキストをお送りいたします。)

申込締切 各日いずれも開催日の2週間前まで
問合せ先 化学工学会東海支部
 〒466-8555 名古屋市長和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<http://scej-tokai.org/> TEL : 080-4525-3070

関西支部

2024年度資源・エネルギー セミナー「リジェネラティブ社会 に向けたバイオマスの 最先端利用」

主催 化学工学会関西支部
協賛 近畿化学協会, 日本化学会近畿支部, 日本分析化学会近畿支部, 有機合成化学協会関西支部

日時 2024年5月30日(木)13:00~18:00
場所 DINS 関西(株)RAC事業所 及び 大阪公立大学中百舌鳥キャンパスB3棟119教室
 [大阪府堺市西区築港新町四丁2-3 (堺第7-3区 エコタウンエリア)<https://dinskansai.co.jp/>]
 <交通>南海電鉄本線「石津川駅」よりタクシー10分

プログラム:

- 施設見学「DINS 関西(株) RAC事業所, バイオエタノール事業所」(13:00~15:00)
 ・事業概要説明, ・2号地 RAC事業所「混合廃棄物リサイクリングアソートセンター事業」(室内)
 ・5号地 バイオエタノール事業所「廃木材などによるバイオマスエタノール製造事業」(屋外)
 -大阪公立大学中百舌鳥キャンパスへ車で移動-
- 講演
 1) バイオものづくりに関する現状と課題 (16:00~16:40) (神戸大院科学技術イノベ) 近藤昭彦氏
 2) 嫌気性微生物によるカーボンリサイクル発酵技術の開発 (16:40~17:20) (広島大院統合生命科学) 中島田 豊氏
 3) 副生成物の有効活用による物質・エネルギー循環型レブリン酸製造プロセス開発 (17:20~18:00)
 (東京農工大システム応用) 佐藤 龍氏, (東京農工大院工) ○伏見千尋氏
 3. 懇親会 於: ベーカーリーカフェ シエル (阪公大・中百舌鳥キャンパス内 B15棟) (18:15~20:15)

申込締切 5月16日(木) 定員(35名)になり次第締切。現地参加人数は限りがあるため、定員以下でも早期に締め切る場合があります。

参加費 主催・協賛団体個人正会員: 19,000円, 主催・協賛団体所属法人会員: 23,000円, 大学・公設機関: 7,000円, 学生会員: 3,000円, 会員外学生: 5,000円, 会員外: 37,000円 (何れもテキスト代・消費税込)

申込方法 Web上の参加申込フォーム (<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=38390>) よりお申込みください。参加費は、銀行振込[り

そな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部]をご利用ください。

※主催・協賛団体の他支部に所属の場合でも主催・協賛団体所属会員としてお取扱いたします。

注意事項

- ・感染症の予防にご協力をお願いします。体調不良の方はご遠慮下さい。
- ・参加申込をされた方には、5月21日頃にE-mailにて詳細な参加案内等をお届けします。

申込先 公益社団法人 化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 TEL: 06-6441-5531, FAX: 06-6443-6685, E-mail: apply@kansai-scej.org
<https://www.kansai-scej.org/>

セミナー「プロセス制御の最前線」～「レジリエンス」, 「グリーン」, 「デジタル」を主軸とおいた最先端の研究, 開発の事例～

主催 化学工学会関西支部

協賛 近畿化学協会, 高分子学会関西支部, 日本化学会近畿支部, 日本機械学会関西支部, 分離技術会, 有機合成化学協会関西支部(予定)

日時 2024年6月28日(金)10:00～18:30

開催形式 ハイブリッド形式(大阪科学技術センター7階701号室およびZoom)

[大阪市西区靱本町1-8-4 TEL.06-6443-5324]

<交通> OsakaMetro 地下鉄四つ橋線「本町」駅
25・28番出口より北へ徒歩約7分 靱公園北詰
<http://www.ostec.or.jp/access.html>

プログラム:

1. 開会の挨拶・趣旨説明(10:00～10:10)
2. 講演会[何れも質疑応答約10分含む]
 - 1) 【基調講演】プロセスインフォマティクスの可能性(10:10～11:10)(奈良先端大)船津公人氏
 - 2) 化学業界におけるDXの現状と今後の課題(11:10～12:00)(日本能率協会)柏木茂吉氏
 - 3) AIを用いた化学プラントのスマート化(13:15～13:55)(東農工大)山下善之氏
 - 4) 業界初, 重合プロセスのリアルタイム分析を実現! 化学メーカーの利益, 企業価値向上に貢献(13:55～14:35)(横河電機)奥田葉子氏

- 5) AIソフトセンサーとプラントでの応用事例(14:35～15:15)(千代田化工建設)安井威公氏
- 6) フロー反応装置における自動制御とオンライン分析(15:35～16:15)(産総研)竹林良浩氏
- 7) IoT化された実験機器で構成される自動実験システム(16:15～16:55)(京大)外輪健一郎氏

3. 閉会の挨拶(16:55～17:00)

4. 名刺交換・交流会(17:00～18:30) ※セミナー参加費には含まれます。

※状況によってはプログラムの変更(オンライン式, または中止)が生じる場合がありますので, ご了承ください。

申込締切 6月20日(木)ただし, 定員(対面50名)になり次第, オンラインのご案内になります。

参加費 主催・協賛団体個人正会員19,000円, 主催・協賛団体所属法人会員23,000円, 大学・公設機関7,000円, 学生会員3,000円, 会員外学生5,000円, 会員外37,000円(テキスト代・消費税込)

参加申込方法 Web上の参加申込フォーム
<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=38390>よりお申込みください。参加費は, 銀行振込[りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部]をご利用ください。(振込手数料はご負担ください。)

※参加費は「主催・協賛団体の支部以外」にご所属の場合でも「主催・協賛団体」としてお取扱いいたします。

※6月20日以降のキャンセルは参加費等を申し受けますので, ご了承ください。

問合・申込先 (公社)化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685 E-mail: apply@kansai-scej.org

セミナー「大阪ガス カーボンニュートラルの研究開発拠点「Carbon Neutral Research Hub(CNRH)」の見学および講演会」

主催 化学工学会関西支部

協賛 近畿化学協会, 日本化学会近畿支部, 有機合成化学協会関西支部

日時 2024年5月24日(金)13:00～17:00

会場 大阪ガス(株)エネルギー技術研究所[大阪市此花区西島6-19-9]

集合時間 12:15 集合場所: JR大阪環状線「西九条」駅

※全員でバス/タクシー移動するため時間厳守とします。

プログラム

1. 施設見学 第一部(13:00～14:00) ※2班に分けて見学
 - カーボンニュートラルの研究開発拠点「Carbon Neutral Research Hub(以下CNRH)」
 - 業務用・産業用向けの低・脱炭素ガス消費機器の開発拠点「Carbon Neutral Research Hub ANNEX(以下CNRH ANNEX)」
2. 講演会(14:30～16:00)
(産総研 資源循環利用技術研究所長 CO₂分離回収・資源化コンソーシアム 副会長) 遠藤 明氏
3. 施設見学 第二部(16:00～17:00)
終了後, バス/タクシーにて移動
4. 意見交換会(17:45～)

参加費 主催・協賛団体個人正会員19,000円, 主催・協賛団体所属法人会員23,000円, 大学・公設機関7,000円, 学生会員3,000円, 会員外: 37,000円, 会員外学生: 5,000円(テキスト代, バス代, 消費税込み), 意見交換会参加費: 4,500円 ※希望者のみ, 消費税込み

申込締切 5月8日(水) ただし, 定員(28名)になり次第締切

申込方法 Web上の参加申込フォーム(<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=43273>)よりお申込みください。参加費は, 銀行振込[りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部]をご利用ください。振込手数料はご負担ください。

※主催・協賛団体の他支部に所属の場合でも主催・協賛団体所属会員としてお取扱いたします。

注意事項

- ・参加申込者の方には, 5月中旬頃に集合場所等の詳細をE-mailにてご連絡させていただきます。
- ・天候悪化の場合, 安全を考慮し, 施設見学を中止させて頂くことも有りますので, ご了承下さい。
- ・講演会・見学会時, 発熱等で体調不良の方は参加を見合わせて頂くようお願い致します。

問合・申込先: 公益社団法人 化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685

E-mail: apply@kansai-scej.org

<https://www.kansai-scej.org/>